

(公印省略)  
学字第35-5号  
令和5年5月24日

各市町村児童福祉主管課長 様

群馬県生活こども部  
私学・子育て支援課長 富澤 恵子

新型コロナウイルス感染症における療養報告書の提出について（通知）

児童福祉行政の円滑な実施については、日頃から格別の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年5月2日付け学字第35-2号「保育所における感染症対策ガイドライン」で通知しておりました、「治癒証明書」の取扱い等の対応については、群馬県医師会及び県衛生部局と検討し、追って連絡される予定」としておりましたが、過日、群馬県学校保健審議会感染症対策専門委員会が開催され、新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した園児が登園を再開する際の取扱いが、下記のとおり決定されました。

各市町村におかれましては、貴管内の保育所、認定こども園、放課後児童クラブに対し、周知をお願いいたします。

記

1 陽性が判明した園児が登園を再開する場合

「新型コロナウイルス感染症における療養報告書」を保護者が必要事項を記入し、登園する際に提出してください。

※医療機関へ検査結果や治癒の証明書を、求めることのないようお願いします。

2 新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した際の対応・手順

【医療機関を受診した場合】

- ① 医師に「発症日」及び「登園可能予定日」を確認する。
- ② 速やかに園に報告する。
- ③ 医師に確認した「発症日」を新型コロナウイルス感染症における療養報告書（以下、療養報告書という）に、記入する。
- ④ 療養中は検温及び健康観察を行い、「症状軽快日」を療養報告書に記入する。
- ⑤ 登園のめやすを満たしたら、「登園再開日」を療養報告書に記入し、登園時に園へ提出する。

【自己検査を行い自宅療養する場合】

※ 市販の抗原検査キットを使用する場合は、必ず国が承認した「体外診断用医薬品」又は「第1類医薬品」の表示があるものを使用すること。

- ① 陽性が判明したら、速やかに園に報告する。
- ② 「発症日」（無症状の場合は「検体採取日」）を療養報告書に記入する。
- ③ 療養中は検温及び健康観察を行い、「症状軽快日」を療養報告書に記入する。
- ④ 登園のめやすを満たしたら、「登園再開日」を療養報告書に記入し、登園時に園へ提出する。

事務担当：子育て支援係・保育係  
T E L：027-226-2622（子育て支援係）  
027-226-2626（保育係）

保護者 様

## 新型コロナウイルス感染症における療養報告書の提出について

群馬県医師会  
群馬県教育委員会

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが変更されたことに伴い、「学校保健安全法」及び「学校保健安全法施行令」の規定に基づき、「学校保健安全法施行規則」の一部が改正されました。

このことを受け、群馬県では、新型コロナウイルス感染症の陽性が判明して出席停止となった児童生徒が登校を再開する際には、新型コロナウイルス感染症における療養報告書を学校へ提出してください。

なお、今後、療養報告書の扱いが変更される場合は、追って通知いたします。

### 新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した際の対応・手順

#### 【医療機関を受診した場合】

- ① 医師に「発症日」及び「登校可能予定日」を確認する。
- ② 速やかに学校に報告する。
- ③ 医師に確認した「発症日」を新型コロナウイルス感染症における療養報告書（以下、療養報告書という）に、記入する。
- ④ 療養中は検温及び健康観察を行い、「症状軽快日」を療養報告書に記入する。
- ⑤ 出席停止期間の基準を満たしたら、「登校再開日」を療養報告書に記入し、登校時に学校へ提出する。

#### 【自己検査を行い自宅療養する場合】

※市販の抗原検査キットを使用する場合は、必ず国が承認した「体外診断用医薬品」又は「第1類医薬品」の表示があるものを使用すること。

- ① 陽性が判明したら、速やかに学校に報告する。
- ② 「発症日」（無症状の場合は「検体採取日」）を療養報告書に記入する。
- ③ 療養中は検温及び健康観察を行い、「症状軽快日」を療養報告書に記入する。
- ④ 出席停止期間の基準を満たしたら、「登校再開日」を療養報告書記入し、登校時に学校へ提出する。

### 出席停止期間の基準（学校保健安全法施行規則第19条）

#### ○ 新型コロナウイルス感染症 「発症した後5日を経過し、かつ、症状軽快した後1日を経過するまで」

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
例 1	発症日/ 検体採取日		症状軽快				登校	
例 2					症状軽快		登校	
例 3							症状軽快	

#### 【留意事項】

- ・発症日（無症状の場合は検体採取日）を0日目とする。
- ・発症日とは、一般的には、発熱、咳、咽頭痛、鼻水などの症状が出始めた日。受診した場合には、医師が発症日を特定する。
- ・症状軽快とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ呼吸器症状が改善傾向にあること。
- ・登校再開には、「発症した後5日」かつ、「症状軽快した後1日」の両方の基準を満たす必要がある。
- ・新型コロナウイルス感染症とインフルエンザに同時感染した場合は、両方の出席停止期間の基準を満たすこと。

<インフルエンザの出席停止期間の基準>

発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで。

令和 年 月 日

保護者 様

## 新型コロナウイルス感染症罹患後の療養報告について

一の宮学園  
園長 瀬瀬 由佳

お子さんは、新型コロナウイルス感染症のため、他の人に感染させる恐れのある期間に配慮し、子どもの病状が園における集団生活に支障がない状態に回復してから登園していただくようお願いします。新型コロナウイルス感染症の登園のめやすは下記のとおりです。

## &lt;新型コロナウイルス感染症の登園のめやす&gt;

発症した後5日を経過し、かつ、症状軽快した後1日を経過していること。

回復後、登園再開にあたっては、保護者が「新型コロナウイルス感染症における療養報告書」を記入し、園へ提出をお願いします。

なお、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザに同時感染した場合は、両方の登園のめやすを満たす必要があります。

## ※以下保護者記入

施設長 様

## 新型コロナウイルス感染症における療養報告書

年 氏名

1 受診 (自己検査の場合は 記入不要)	(1) 診断日	令和 年 月 日
	(2) 医療機関名	

2 療養	(1) 発症日(※1) (無症状の場合は検体採取日)	令和 年 月 日
	(2) 症状軽快日(※2) (無症状の場合は記入不要)	令和 年 月 日
	(3) 登園再開日(※3)	令和 年 月 日

※1 発症日とは、一般的には、発熱、咳、咽頭痛、鼻水などの症状が出始めた日。受診した場合には、医師が発症日を特定する。

※2 症状軽快とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ呼吸器症状が改善傾向にあること。

※3 登園のめやすは、発症日(無症状の場合は検体採取日)を0日目とし、翌日から数えて5日を経過し、かつ、症状軽快日を0日目として1日を経過していること。

※ 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザに同時に感染した場合は、両方の登園のめやすを満たすこと。  
(インフルエンザの登園のめやす：発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過していること。)

令和 年 月 日 保護者氏名